

天草郡市小・中学校描画展実施要綱

(天草教育研究所 令和3年8月変更版)

1 目 的

天草郡市の小・中学校の児童・生徒の描画作品を展示することにより、児童・生徒の表現意欲や創造力および技能を高め、多くの作品を鑑賞できる機会や場をつくる。

2 展 示・審 査

(1) 展示期間 令和3年10月30日(土)～11月3日(水)
・設営：10月29日(金) ・撤去：11月4日(木)

(2) 展示会場 天草教育会館 (天草市志柿町野添)

(3) 審 査 10月25日(月)に郡市一括で審査を行う。学年30点選出。
選考された作品は、「優秀賞」とし文化展で展示する。

3 題 材

○絵画に限る。(人物画、風景画、生活画、静物画、想像画などの題材は自由)

○絵画以外の作品(版画、ポスター、デザイン、イラストなどの平面造形)は文化展の対象としないが、
『くまもと・子どもの美術展』で応募可なので希望する場合は、次頁の8を参照。

4 表現方法

○鉛筆・コンテ・ペン等の素描画材や水彩絵の具・パスなどの彩画材料を使い自由に表現する。
厚みがあるものを貼り付けた絵、半立体作品はさけること。

5 用紙及び規格

小・中学校ともにB3かB4サイズとする。ただし、B4サイズの場合は、B3画用紙に貼付。
画用紙の色、質は自由とする。ただし、展示の都合上四つ切りサイズ以上は審査対象外とする。

6 指導の観点 全学年を通した配慮事項を次のようにおく。

- | | |
|------------------|---------------|
| ◎「主題がはっきりしていること」 | (題材・構図) |
| ◎「色が美しいこと」 | (美しい色彩・表現の工夫) |
| ◎「努力していること」 | (意欲・関心) |

【学年別配慮事項】

- ・小学校低学年・・・感じたことや想像したことなどを好きな色を選んで、自分なりの表し方で思いのままに表す。
- ・小学校中学年・・・見たこと、感じたこと、想像したことを水彩絵の具などの画材の特性を生かし、表し方を工夫しながら表す。
- ・小学校高学年・・・見たこと、感じたこと、想像したこと、伝えたいことを形や色、材料の特徴や構成の美しさを工夫しながら表す。
- ・中学生全学年・・・心をひかれた題材から画面の構成や色、タッチなどの自分なりの表現を工夫し、題材のよさや美しさを表す。

※（重要）

7 出品方法

- ◎出品点数は、各学年の在籍数の1割以内、小数点以下切り上げ。
- ◎各学校はメールで送付された名票に必要事項を記入し、作品裏中央にはがれないように貼り付ける。
 ※名票にある『くまもと・子ども美術展』審査希望欄か、『熊日学童スケッチ展』応募予定欄か、『どちらの希望も予定もない』欄のいずれか一つに必ず○を入れること。
- ◎各学校はメールで送付された出品者名簿(学校用)に間違いがないよう必要事項を記入する。
- ◎各学校は、各部会で決められた〆切までに作品と出品者名簿(紙媒体と電子媒体)を各部会の手順にのっとして提出する。**(電子媒体の名簿はシートを増やさない。まとめる作業が煩雑になる。)**
- ◎各部会の児童文化部長は、出品者名簿を**10月22日(金)**までに天草教育研究所へメールで送信する。また、同日までに作品と各学校からの出品者名簿(紙媒体)を天草教育研究所へ提出する。
(作品の確認をする際に、学校ごとに1年～6年まで(中学なら1年～3年)が一つのシートの中に並んでいるデータが必要なので、各支部で学年ごとにまとめ直すなどの作業はしない。各学校から出されたデータを一つのフォルダに入れるだけにする。その方が各支部も、審査会の時にまとめる運営側も、どちらも作業的に楽になる。またデータは圧縮しないで送る。審査会の時、解凍できなくて困る場合がある。)

8 『第19回くまもと・子どもの美術展』への応募について(※今年度は特別対応です)

- ・今年度、天草郡市では選考と賞状配付のみ行います。展示は行いません。(※例年なら県図工美術教育研究会が主催で、県立美術館分館で1月下旬から2月上旬に展示会が開催されます)
- ・例年通り『くまもと・子どもの美術展』審査希望の優秀賞作品と別途募集した絵画以外の作品の中から、文化展審査時に天草郡市からの出品作品として100点を選考。
- ・例年通り、別途募集する絵画以外の作品は、デザイン・ポスター・版画・写真・コンピュータグラフィックスなどの平面作品で、立体作品は対象としない。メールで送付された名票を作品の裏面中央に貼り、「くまもと・子どもの美術展絵画以外の作品出品者名簿」(紙媒体)とともに各学校毎に天草教育研究所に持参する。提出〆切は、**10月22日(金)**。
- ・今年度、審査で選考された作品は郡市文化展終了後、他の作品と一緒に返却します。ただし賞状配付は1月以降になる予定。(※例年なら運営委員が保管し、作品の返却は2月頃になる)(また、例年なら、作品の中から更に学年2点ずつ選考され、次年度の県図画工作美術教育研究大会で展示され、その作品の返却は、次年度の2月頃になる…という注意があったが、今回はこれも中止)

※名票記入例(重要)

↓
ひとつの欄だけに○をつける。

「くまもと・子どもの美術展」 審査希望		<郡市名> 市町名記入↓ 〇〇市(町)	<学校名> 市・町立はつけない 〇〇中学校
「熊日学童スケッチ展」 応募予定	○	<題名> 〇〇〇〇〇〇	
どちらの希望も 予定もない		<学年>学年は-数字↓ 中 2 ↑小・中を記入	<氏名> 必ず漢字表記 〇〇〇〇〇〇

※ 不明な点、お問い合わせについては、運営委員まで。

河浦中：船津 喜昭

TEL 0969-76-0009